

調査・研修等計画届出書

令和 6 年 4 月 9 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 臼井 淳

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和 6 年 4 月 11 日から 4 月 11 日まで (1 日)	
調査先・研修名	ごみ問題学習会	
会場名 (会場所在地)	吹田市議会会議室	
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	尾張東部衛生組合が焼却場更新計画構想を発表され、今後の知見を深めるため学習会に参加する。 1、西宮市の新焼却場建設問題 西宮市は、新しい焼却場を 3 炉にした計画について、処理の安定性や焼却炉停止時の対応は 3 炉構成が有利であるが、経済性では建設費及び維持管理費は 2 炉が有利である。また、2 炉構成は、発停を頻繁に繰り返すため焼却炉が傷みやすく、3 炉構成に比べて故障する可能性が高いことや、停止期が長くなる可能性がある。 2、京都府 (乙訓環境衛生組合) 同組合は、令和 6 年度から当該施設を更新する事業が始まり、環境影響評価に 1 億 4 千万円の費用を支出することに問題があるのではないのか。	
議長名の依頼	要 ・ ☒ 不要	依頼先 (名称)
同行者名	無し	

※行程表を添付してください。

調 査 ・ 研 修 等 報 告 書

令和 6 年 4 月 16 日

瀬戸市議会議長 様

議員名 臼井 淳

政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期 日	令和 6 年 4 月 11 日から 4 月 11 日まで（ 泊 1 日）
調査先・研修名	ごみ問題学習会
会場名（会場所在地）	吹田市議会会議室
調査・研修の目的 （今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて）	尾張東部衛生組合が焼却場更新計画構想を発表され、今後の知見を深めるため学習会に参加する。 1、西宮市の新焼却場建設問題。西宮市は、新しい焼却場を 3 炉にした計画について、処理の安定性や焼却炉停止時の対応は 3 炉構成が有利であるが、経済性では建設費及び維持管理費は 2 炉が有利である。また 2 炉構成は、発停を頻繁に繰り返すため焼却炉が傷みやすく、3 炉構成に比べて故障する可能性が高いことや停止期が長くなる可能性がある。 2、京都府（乙訓環境衛生組合） 同組合は、令和 6 年度から当該施設を更新する事業が始まり、環境影響評価に 1 億 4 千万円の費用を支出することに問題があるのではないのか。
調査先の事業の現状・課題 / 研修で学んだこと・キーワード等	
議題 1、西宮市が計画している新規焼却場建設問題では、炉の規模は 472 t / 日、ストーカー炉を 3 基導入（整備）予定としているが、2 炉との費用比較がない。 大阪市では 2 炉と 3 炉の費用比較をして 2 炉の方が年間約 1 億円安くなるという結果を導いている。 2、乙訓環境組合一部事務組合（向日市・長岡京市・大山崎町/人口 15 万人） 令和 6 年度から新焼却場建設のため環境影響評価が始まるが、環境アセス調査に 1 億 4 千万円は高額ではないのか。	

調査先（主な質疑・応答内容） ／ 研修（受講後の感想）
学習会の２つの提案課題 1、西宮市が計画している新焼却場建設の３炉を選択している問題について 「２炉か３炉のどちらかが適切か」 明石市の「新ごみ処理施設整備技術会議」からの資料を基に学習する。 ２炉 or ３炉比較が重要になった背景は、廃棄物処理の処理法より市町村の固有事務に位置付けられているので、管轄する環境省では、市町村に「命令」できず、勧告・指導をしている。ごみ処理施設建設には多額の費用がかかるため、環境省は 1/2 1/3 の補助金を与えることで誘導している。 西宮市・明石市は、この不備を利用して、総費用が高くなることを知りつつ、交付税額が、２炉より３炉の方が補助金額約 ８億 ４千万円多くもらえるため、３炉を選択した可能性が大きいのではないかと。 2、令和 6 年度から始まる乙訓環境衛生組合の新ごみ処理施設建設について 総工事費用 212 億円の内、委託費の環境影響評価 1 億 4 千万円は高いのではないのか。何十年も運転してきたこの焼却場を規模縮小して更新するのに、フルスペックの環境影響評価を行う必要性について、一度検証がいるのではないのか。
調査・研修の成果・考察 (瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等)
大きな調査研究テーマになる。 尾張東部衛生組合（晴丘センター）のごみ処理施設整備基本構想が発表された。 竣工後 30 年目を迎えて、当組合は、主要な設備・機器の劣化や老朽化が進行しているため、令和 13 年度までの延命化を目標に令和元年度から 4 年度にかけて、晴丘センターの基幹施設整備改良工事を実施してきたが、新しいごみ処理施設を建設する必要があり、当組合は新ごみ処理施設整備の基本構想を作成した。 新焼却場整備の整備スケジュールは、令和 6 年度に基本計画を策定し、同時期に、環境影響評価及び都市計画決定を実施する予定である。新しい焼却場建設は、令和 12 年度から 14 年度完成し、令和 15 年度に供用開始することになっている。 ごみ問題学習会では、既に新ごみ処理施設整備計画が開始されている西宮市と乙訓環境衛生組合を事例にした問題について、更新予定の晴丘センター整備についてはこれから本題に入っていくため、他の自治体の事例を事前に予習することに価値がある。今後も機会があれば参加するつもりでいる。 今後の課題 1、３市（瀬戸市・尾張旭市・長久手市）協同で計画は進められる予定であるため、新しい焼却場建設の具体的な中身については、当組合議会に提案がなされ、当事務局と議論を行うことになる。

行程表

乗り換え案内ジョルダン <http://www.jordan.co.jp/>

※往復利用の場合は、往復料金を入力してください。

日付	出発駅	交通手段	片道 ／ 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
6 年 4 月 11 日	尾張瀬戸	名鉄	往復	大曽根駅	16	km	920	円		円
	大曽根駅	JR	往復	名古屋駅	9.8	km	7,820	円		円
	名古屋駅	新幹線	往復	新大阪駅	186.6	km		円	6,140	円
	大阪駅	JR	往復	吹田駅	3.8	km		円		円
						km		円		円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
							0 円			
備考欄										

14,880 円

日付	出発駅	交通手段	片道 ／ 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
年 月 日						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

小計 円

日付	出発駅	交通手段	片道 ／ 往復	到着駅	距離		交通費			
							運賃		特急料金 等	
年 月						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
						km		円		円
日	宿泊先名称				TEL		宿泊料金			
							円			
備考欄										

バック等による割引など 小計 0 円

円

宿泊費 合計

0 円

交通費 合計

14,880 円

申請額合計 (宿泊費+交通費-割引代)
14,880 円